

## より良い講座を目指して ことぶき教養大学発足

5月26日、ヴィーブルで、高齢者の社会参画を促すことぶき大学と高齢者教養講座の合併調印式が行なわれ、ことぶき教養大学が発足しました。

2つの講座の合併については、市政10周年に先立ち検討を重ね、この日を迎えました。調印式では、各講座の代表として有働勝也さん（東大池）と渡邊安二さん（中林）、立会人として荒木市長が登壇し、協定書にサインしました。



左から渡邊さん、市長、有働さん

## わくわくドキドキ 夜の図書館探検隊

5月16・17日、西合志図書館で、抽選で選ばれた小学6年生25人が、春の夜の図書館読書探検隊事業に参加しました。これは、閉館後の図書館で天体観察や夜のおはなし会を楽しむ年に1度だけの行事です。

探検隊の子どもたちは、夜は図書館内に布団を敷き、本に囲まれて宿泊。普段とは違った雰囲気の中、館内を探検して読みたい本を何冊も手に取り、消灯までの間、心ゆくまで読書を楽しみました。



読書に夢中

## 思いやりの心を育てほしい 西合志中央小で人権の花運動伝達式

5月11日、西合志中央小学校で人権の花運動伝達式がありました。これは、植物の栽培を通して子どもたちに思いやりの心や命の大切さを育ててもらおうと、阿蘇大津人権啓発活動地域ネットワーク協議会が小学生を対象に毎年実施しているものです。

本年度は同校の全児童544人がひまわりなどの花の種を育てます。子どもたちは、「大切に育てます」と花の種やプランターなどを元気に受け取りました。



育てた花は種を収穫して人権メッセージと共に紙風船で飛ばします

## モデルコンテストで世界へ 野々島出身のモデル・谷達磨さん

5月11日、モデルの谷達磨さん（東区出身）が市長を表敬訪問しました。谷さんは昨年の夏から東京のファッションショーや雑誌などで活躍しています。

4月に行なわれた2015アジアニュースターモデルコンテストでは日本第3位に輝き、香港で行なわれたアジア15カ国の代表が出場する本大会では日本人唯一のスポンサー賞を受賞。市長との対談では、「パリコレ出演を目標に頑張ります」と意気込みを語りました。



谷さん（左）と市長（右）

## 住民の安心・安全を守る 市消防団春季訓練

5月17日、中央運動公園グラウンドで市消防団春季訓練を行ない、団長をはじめ全15分団から383人の消防団員が参加しました。この訓練は、火災など有事の際に備え、団員の規律ある行動と、安全で的確・迅速な消防活動など、技術の向上を目指して行なっています。

前半は、消防署員の指導のもと、消防団員としての基本動作を身に付ける規律訓練を実施。姿勢や服装の点検、分列行進の訓練などを行ないました。

後半は、小型動力ポンプを使った放水訓練を実施。各分団から代表選手が4人ずつ出場し、息を合わせて訓練に臨みました。指揮者の大きな掛け声で操作を開始。選手たちは無駄のない機敏な動きでポンプを操作すると、ホースを広げ、火点に見立てた標柱に放水するまでのタイムを競い合いました。



1. 気合いっぱいの掛け声で放水訓練がスタート  
2.3. 重いホースを懸命に運ぶ選手たち 4. 火点に向けて放水

## 交通安全について楽しく学ぶ 大津地区交通安全推進大会

5月8日、ヴィーブルで大津地区交通安全推進大会を開催し、大津署管内から約550人が参加しました。

交通安全功労者の表彰や交通安全宣言、自分の反射神経を確認できる交通安全教室などが行なわれました。今回は、JAの地域貢献事業として落語家・五明樓玉の輔さんが交通安全落語を披露。軽妙な落語で会場は笑いに包まれました。

また、ヴィーブル正面で白バイとパトカーによる街頭パトロール出発式が行なわれると、会場を訪れた多くの人が笑顔で出発を見送りました。

大会終了後は、交通安全宣言を行なった合志中部保育園の園児28人が交通安全タッチ運動を実施。大津署員や交通指導員らと共に、市役所前の県道を通る車1台1台に安全運転を呼びかけ、啓発グッズを配布。子どもたちが声をかけると、ドライバーも笑顔でそれに応えていました。



1. 落語で笑いに満たされる会場 2. 交通安全落語を披露した落語家・五明樓玉の輔さん 3. 街頭パトロールに出発 4. 白バイを笑顔で見送る園児たち 5. 交通指導員と啓発グッズを配り、安全運転を呼びかける園児